

ApresiaLightMC(-PoE)シリーズ

Ver. 1.00

ログ・トラップ対応一覧

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂履歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2020年5月29日	・新規作成
A	2020年9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・1.4 ログイン(コンソール)のログを追加 ・1.5 ログアウト(コンソール)のログを追加 ・1.6 ログイン(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))のログを追加 ・1.7 ログアウト(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))のログを追加 ・1.8 ログイン(telnet)のログを追加 ・1.9 ログアウト(telnet)のログを追加 ・1.10 ログイン(SSH)のログを追加 ・1.11 ログアウト(SSH)のログを追加 ・1.12 SNMP の認証失敗のログを追加 ・1.18 対向接続の USER ポートのリンクアップ・ダウンのログを追加 ・2.1 標準トラップの電源断(dying gasp)トラップを追加 ・2.2 ベンダー独自トラップの下記トラップを追加 (apImcTrapAisDetect, apImcTrapAisRecovery, apImcTrapForceLinkDown, apImcTrapLoop-Detected, apImcTrapLoop-Cleared) ・2.2 ベンダー独自トラップの Variable 値の修正(全般) ・2.2 ベンダー独自トラップの定義を修正 (apImcPoETrap-OverLoad, apImcPoETrap-UnderLoad, apImcPoETrap-ShortCircuit)
B	2021年3月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに 製品名(手配品名)に下記を追加 (ApresiaLightMC-FX(APLMCFX), ApresiaLightMC-FX-PoE(APLMCFXPOE)) ・はじめに 100BASE-FX 品は受注生産を追加
C	2021年8月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙 表題(タイトル)を変更 ・はじめに 登録商標に関する文言を変更 ・1.17 電源断通知(dying gasp)の注意書きを追加 ・2.1 標準トラップ 電源断通知(dying gasp)の注意書きを追加 ・2.2 ベンダー独自トラップ 電源断通知(dying gasp)の注意書きを追加 (apImcTrapRemPwrFault-Detected, apImcTrapRemPwrFault-Cleared)

はじめに

本資料は、表 1-1 に記載の機種について、ログ・トラップ対応一覧を記載したものです。

表 1-1 本書適用の機種一覧表

シリーズ名	製品名	手配品名
ApresiaLightMC シリーズ	ApresiaLightMC-SX	APLMCSX
	ApresiaLightMC-LX	APLMCLX
	ApresiaLightMC-BX20D	APLMCBX20D
	ApresiaLightMC-BX20U	APLMCBX20U
	ApresiaLightMC-BX40D	APLMCBX40D
	ApresiaLightMC-BX40U	APLMCBX40U
	ApresiaLightMC-FX	APLMCFX 受注生産品
ApresiaLightMC-PoE シリーズ	ApresiaLightMC-SX-PoE	APLMCSXPOE
	ApresiaLightMC-LX-PoE	APLMCLXPOE
	ApresiaLightMC-BX20U-PoE	APLMCBX20UPOE
	ApresiaLightMC-BX40U-PoE	APLMCBX40UPOE
	ApresiaLightMC-FX-PoE	APLMCFXPOE 受注生産品



この注意シンボルは、そこに記述されている事項が人身の安全と直接関係しない注意書きに関するものであることを示し、注目させる為に用います。



本 version では、本資料に記載しているログ・トラップのみを正式にサポートしています。



標準トラップについては、RFC 等をあわせて参照願います。

Apresia/APRESIA は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

Ethernet 及びイーサネットは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載のブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

目次

制定・改訂履歴表	1
はじめに	2
1. ログ一覧	4
1.1 アクセス制限機能	4
1.2 起動	4
1.3 ポートのリンクアップ・ダウン	4
1.4 ログイン(コンソール)	5
1.5 ログアウト(コンソール)	5
1.6 ログイン(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))	5
1.7 ログアウト(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))	6
1.8 ログイン(telnet)	6
1.9 ログアウト(telnet)	6
1.10 ログイン(SSH)	6
1.11 ログアウト(SSH)	7
1.12 SNMP の認証失敗	7
1.13 管理ステータス	7
1.14 プロファイルアラーム	8
1.15 リンクパススルー (LPT)	9
1.16 SFP	9
1.17 電源断通知	10
1.18 EFM-OAM	10
1.19 ループ防止機能	11
1.20 POE 機能	11
2. トラップ一覧	13
2.1 標準トラップ	13
2.2 ベンダー独自トラップ	13

1. ログ一覧

1.1 アクセス制限機能

レベル	Informational
ログ表示	ACCESS_MGMT-ACCESS_DENIED: Access management filter reject <service_type> access from IP address <IPv4>.
説明	アクセス制限機能によりアクセスが拒否されたことを示します。 <service_type> SSH / TELNET / SNMP / HTTP / HTTPS <IPv4> アクセス元(端末など)の IP アドレス
対応バージョン	1.00.03 以降

1.2 起動

レベル	Informational
ログ表示	SYS-BOOTING: The System just made a cold boot.
説明	機器が電源投入されたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.3 ポートのリンクアップ・ダウン

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: USER Port Link Up.
説明	USER ポートがリンクアップしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: USER Port Link Down.
説明	USER ポートがリンクダウンしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: LH Port Link Up.
説明	LH ポートがリンクアップしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: LH Port Link Down.
説明	LH ポートがリンクダウンしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: MANAGE Port Link Up.
説明	MANAGE ポートがリンクアップしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: MANAGE Port Link Down.
説明	MANAGE ポートがリンクダウンしたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.4 ログイン(コンソール)

レベル	Informational
ログ表示	Successful login through console (Username: <adpro>)
説明	コンソールログインが成功したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Warning
ログ表示	Login failed through console (Username: <adpro>)
説明	コンソールログインが失敗したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.5 ログアウト(コンソール)

レベル	Informational
ログ表示	Logout through console (Username: <adpro>)
説明	コンソールからログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Informational
ログ表示	Console session timed out (Username: <adpro>)
説明	コンソールセッションがタイムアウトして、ログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.6 ログイン(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))

レベル	Informational
ログ表示	Successful login through http (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	HTTP/HTTPS ログインが成功したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Warning
-----	---------

ログ表示	Login failed through Web (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	HTTP/HTTPS ログインが失敗したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.7 ログアウト(Web ベース GUI (HTTP/HTTPS))

レベル	Informational
ログ表示	Logout through http (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	HTTP/HTTPS でログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Informational
ログ表示	Web session timed out (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	HTTP/HTTPS セッションがタイムアウトして、ログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.8 ログイン(telnet)

レベル	Informational
ログ表示	Successful login through telnet (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	telnet ログインが成功したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Warning
ログ表示	Login failed through telnet (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	telnet ログインが失敗したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.9 ログアウト(telnet)

レベル	Informational
ログ表示	Logout through telnet (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	telnet でログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Informational
ログ表示	Telnet session timed out (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	telnet セッションがタイムアウトして、ログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.10 ログイン(SSH)

レベル	Informational
-----	---------------

ログ表示	Successful login through SSH (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	SSH ログインが成功したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Warning
ログ表示	Login failed through SSH (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	SSH ログインが失敗したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.11 ログアウト (SSH)

レベル	Informational
ログ表示	Logout through SSH (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	SSH でログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Informational
ログ表示	SSH session timed out (Username: <adpro>, IP: <X.X.X.X>)
説明	SSH セッションがタイムアウトして、ログアウトしたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.12 SNMP の認証失敗

レベル	Warning
ログ表示	SNMP-AUTH-FAILED: SNMP request received from <X.X.X.X> with invalid community <invalid community>
説明	SNMP リクエストにおいて、不正なコミュニティ名を使用してアクセスが行われたことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.13 管理ステータス

レベル	Informational
ログ表示	LINK-UPDOWN: Interface Manage, changed state to up.
説明	インターフェース VLAN 1(manage)が UP 状態に変化したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	LINK-UPDOWN: Interface Manage, changed state to down.
説明	インターフェース VLAN 1(manage)が DOWN 状態に変化したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: USER Port, changed state to administratively up.
説明	USER ポートから装置へのアクセスが可能になったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: USER Port, changed state to administratively down.
説明	USER ポートから装置へのアクセスができなくなったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: LH Port, changed state to administratively up.
説明	LH ポートから装置へのアクセスが可能になったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: LH Port, changed state to administratively down.
説明	LH ポートから装置へのアクセスができなくなったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: MANAGE Port, changed state to administratively up.
説明	MANAGE ポートから装置へのアクセスが可能になったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	LINK-CHANGED: MANAGE Port, changed state to administratively down.
説明	MANAGE ポートから装置へのアクセスができなくなったことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.14 プロファイルアラーム

レベル	Warning
ログ表示	SYSTEM: Alarm LED, changed state to ON (stable).
説明	アラームプロファイルで設定したポートでアラームが発生(リンクダウン)したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Warning
ログ表示	SYSTEM: Alarm LED, changed state to OFF

説明	アラームプロファイルで設定したポートでアラームが回復(リンクアップ)したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Notice
ログ表示	SYSTEM: Alarm History cleared manually
説明	アラームログの履歴が消去されたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.15 リンクパススルー (LPT)

レベル	Notice
ログ表示	LINK-UPDOWN: USER Port Link Down(LPT)
説明	USERポートのリンク状態がリンクパススルー機能によりフォースダウン状態に変更されたことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.16 SFP

レベル	Informational
ログ表示	DDMI-BIAS_CHANGED: DoM Bias changed to <state> on LH Port
説明	LHポート(SFP モジュール)のバイアス電流状態が変更されたことを示します。 <state> REGULAR / HI WARN / LO WARN / HI ALARM / LO ALARM / ERROR
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	DDMI-TX_POWER_CHANGED: DoM Tx Power changed to <state> on LH Port
説明	LHポート(SFP モジュール)の光送信パワー状態が変更されたことを示します。 <state> REGULAR / HI WARN / LO WARN / HI ALARM / LO ALARM / ERROR
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	DDMI-RX_POWER_CHANGED: DoM Rx Power changed to <state> on LH Port
説明	LHポート(SFP モジュール)の光受信パワー状態が変更されたことを示します。 <state> REGULAR / HI WARN / LO WARN / HI ALARM / LO ALARM / ERROR
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	DDMI-TEMPERATURE_CHANGED: DoM temperature changed to <state> on LH Port
説明	LHポート(SFP モジュール)の内部温度状態が変更されたことを示します。 <state> REGULAR / HI WARN / LO WARN / HI ALARM / LO ALARM / ERROR

対応バージョン	1.00.03 以降
---------	------------

レベル	Informational
ログ表示	DDMI-VOLTAGE_CHANGED: DoM voltage changed to <state> on LH Port
説明	LH ポート(SFP モジュール)の内部電圧状態が変更されたことを示します。 <state> REGULAR / HI WARN / LO WARN / HI ALARM / LO ALARM / ERROR
対応バージョン	1.00.03 以降

1.17 電源断通知

レベル	Warning
ログ表示	EFM-OAM: Remote Power Fault Detected.
説明	対向接続の APLMC(POE)から電源断通知(dying gasp 発生)を示す EFM-OAM フレームを受信したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

! CLI の login プロンプトが表示されてから約 20 秒経過後、EFM-OAM の電源断通知 (dying gasp フレーム)の発出が可能になります。

! 電源断通知(dying gasp)のログ・トラップについては、EFM-OAM 無効時は発出されません。EFM-OAM を有効にする必要があります。(EFM-OAM の初期値：有効)

レベル	Warning
ログ表示	EFM-OAM: Remote Power Fault Cleared.
説明	対向接続の APLMC(POE)から電源回復通知(dying gasp 回復)を示す EFM-OAM フレームを受信したことを示します。
対応バージョン	1.00.03 以降

! CLI の login プロンプトが表示されてから約 20 秒経過後、EFM-OAM の電源断通知 (dying gasp フレーム)の発出が可能になります。

! 電源断通知(dying gasp)のログ・トラップについては、EFM-OAM 無効時は発出されません。EFM-OAM を有効にする必要があります。(EFM-OAM の初期値：有効)

1.18 EFM-OAM

レベル	Informational
ログ表示	EFM-OAM: EFM-OAM Abnormal Frame Size (too long) (counter: <x>)
説明	規定を超えたオーバーサイズのフレーム長を持つ EFM-OAM フレームを受信したことを示します。 <x> 前回のカウンターとの差分値

対応バージョン	1.00.03 以降
レベル	Warning
ログ表示	Remote user-port link-down indication detected.
説明	対向接続の APLMC(PoE)から USER ポートのリンクダウン(AIS 発生)を示す EFM-OAM フレームを受信したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

レベル	Notice
ログ表示	Remote user-port link-up indication detected.
説明	対向接続の APLMC(PoE)から USER ポートのリンクアップ(AIS 回復)を示す EFM-OAM フレームを受信したことを示します。
対応バージョン	1.00.04 以降

1.19 ループ防止機能

レベル	Warning
ログ表示	LOOP: Loop is detected by loop-protection (ON).
説明	ループ防止機能でループを検知したことを示します。 但し、本ログの出力設定を有効にする必要があります。
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Warning
ログ表示	LOOP: Loop is detected by loop-protection (OFF).
説明	ループ防止機能でループが解除されたことを示します。 但し、本ログの出力設定を有効にする必要があります。
対応バージョン	1.00.03 以降

1.20 POE 機能

レベル	Informational
ログ表示	POE-LED: Changed from Off to Green.
説明	USER ポートで PoE 給電を開始し、PoE LED が緑に点灯したことを示します。 (ApresiaLightMC-PoE のみ実装)
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	POE-LED: Changed from Green to Off.
説明	USER ポートで PoE 給電が停止し、PoE LED が消灯したことを示します。 (ApresiaLightMC-PoE のみ実装)
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	POE-LED: Changed from Off to Amber.
説明	<p>USER ポートが PD 受電未対応ポートと接続されたことを示します。または、PoE 給電が異常であることを示します。</p> <p>PoE LED が橙に点灯したことを示します。</p> <p>(ApresiaLightMC-PoE のみ実装)</p>
対応バージョン	1.00.03 以降

レベル	Informational
ログ表示	POE-LED: Changed from Amber to Off.
説明	<p>USER ポートが非 PD 受電対応ポートとの接続から未接続になったことを示します。または、PoE 給電の異常が復帰したことを示します。</p> <p>PoE LED が消灯したことを示します。</p> <p>(ApresiaLightMC-PoE のみ実装)</p>
対応バージョン	1.00.03 以降

2. トラップ一覧

2.1 標準トラップ

Trap	OID	説明
coldStart	1.3.6.1.6.3.1.1.5.1	電源投入時に送信します。
linkDown	1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	ポートのリンク状態が、down 状態に変更された時に送信します。
linkUp	1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	ポートのリンク状態が、up 状態に変更された時に送信します。
authenticationFailure	1.3.6.1.6.3.1.1.5.5	不正なコミュニティ名による SNMP 要求を受信した時に送信します。
risingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.1	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以上に増加した時にトラップを送信します。
fallingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.2	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以下に減少した時にトラップを送信します。
Dying gasp	1.3.6.1.2.1.158.0.2	電源断時に送信します。 (1.00.04 以降)

! CLI の login プロンプトが表示されてから約 20 秒経過後、EFM-OAM の電源断通知 (dying gasp フレーム) の発出が可能になります。

! 電源断通知 (dying gasp) のログ・トラップについては、EFM-OAM 無効時は発出されません。EFM-OAM を有効にする必要があります。(EFM-OAM の初期値：有効)

2.2 ベンダー独自トラップ

apImcAlmTrapUserPortLinkdown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.1.1
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	アラームプロファイルでマスクされていない USER ポートのリンクが変化した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcAlmTrapLhPortLinkdown

SnmpVersion	v2c
-------------	-----

SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.1.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	アラームプロファイルでマスクされていない LH ポートのリンクが変化した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcAlmTrapMgmtLinkdown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.1.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmState, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	アラームプロファイルでマスクされていない MANAGE ポートのリンクが変化した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrapLED-Off

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.1
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat のみ)
定義	PoE LED が消灯した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrapLED-Green

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat,

	sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat のみ)
定義	PoE LED が緑点灯した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrapLED-Amber

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.3
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, apImcPoELedCurrStat, apImcPoELedPrevStat のみ)
定義	PoE LED が橙点灯した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrap-OverLoad

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.6
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	USER ポートで PoE 給電の過負荷を検知した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrap-UnderLoad

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.7
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	USER ポートで PoE 給電のアンダーロードを検知した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrap-ShortCircuit

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.8
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	USER ポートで PoE 給電の短絡を検知した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcPoETrap-OverVoltage

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.2.9
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	USER ポートで PoE 給電の過電圧を検知した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

apImcTrapRemPwrFault-Detected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.3.1
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	対向接続の APLMC (POE) から電源断通知(dying gasp 発生)を示す EFM-OAM フレームを受信した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

! CLI の login プロンプトが表示されてから約 20 秒経過後、EFM-OAM の電源断通知 (dying gasp フレーム) の発出が可能になります。

! 電源断通知(dying gasp)のログ・トラップについては、EFM-OAM 無効時は発出されません。EFM-OAM を有効にする必要があります。(EFM-OAM の初期値：有効)

apImcTrapRemPwrFault-Cleared

SnmpVersion	v2c
-------------	-----

SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.3.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectId, ifIndex, ifDescr (1.00.03 は sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime のみ)
定義	対向接続の APLMC (POE) から電源回復通知 (dying gasp 回復) を示す EFM-OAM フレームを受信した時に送信します。
対応バージョン	1.00.03 以降

! CLI の login プロンプトが表示されてから約 20 秒経過後、EFM-OAM の電源断通知 (dying gasp フレーム) の発出が可能になります。

! 電源断通知 (dying gasp) のログ・トラップについては、EFM-OAM 無効時は発出されません。EFM-OAM を有効にする必要があります。(EFM-OAM の初期値：有効)

apImcTrapLoop-Detected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.4.1
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectId, ifIndex, ifDescr
定義	USER ポートでループを検知した時に送信します。
対応バージョン	1.00.04 以降

apImcTrapLoop-Cleared

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.4.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectId, ifIndex, ifDescr
定義	USER ポートでループが解消された時に送信します。
対応バージョン	1.00.04 以降

apImcTrapForceLinkDown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.5.1
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectId, ifIndex, ifDescr
定義	USER ポートのリンク状態がリンクパススルー (LPT) 機能によりフォースダウン状態に変更された時に送信します。
対応バージョン	1.00.04 以降

apImcTrapAisDetect

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.5.2
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr
定義	対向接続の APLMC(POE)から USER ポートのリンクダウン(AIS 発生)を示す EFM-OAM フレームを受信した時に送信します。
対応バージョン	1.00.04 以降

apImcTrapAisRecovery

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.1.44.1.4.5.3
Variables	sysUptime, snmpTrapOID, apImcCurrentAlarmSeqId, apImcCurrentAlarmTime, sysDescr, sysObjectID, ifIndex, ifDescr
定義	対向接続の APLMC(POE)から USER ポートのリンクアップ(AIS 回復)を示す EFM-OAM フレームを受信した時に送信します。
対応バージョン	1.00.04 以降

ApresiaLightMC(-PoE)シリーズ
Ver.1.00 ログ・トラップ対応一覧
Copyright(c) 2020 APRESIA Systems, Ltd.
2020年5月 初版
2021年8月 第4版

APRESIA Systems 株式会社
東京都中央区築地二丁目3番4号
(築地第一長岡ビル8階)

<https://www.apresiasystems.co.jp/>